

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 n i t t o h					
代表者名	氏名	金子 宗央	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	〒392-0131 長野県諏訪市湖南4529					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	27 業務用機械器具製造業				
主たる事業の概要	光学機械器具・レンズ製造業 (光学樹脂成形部品の製造含む)					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,705	4,564	4,259	4,653	4,214
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8,634	8,375	7,811	8,527	7,717
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	26		21	21	20
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	85				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

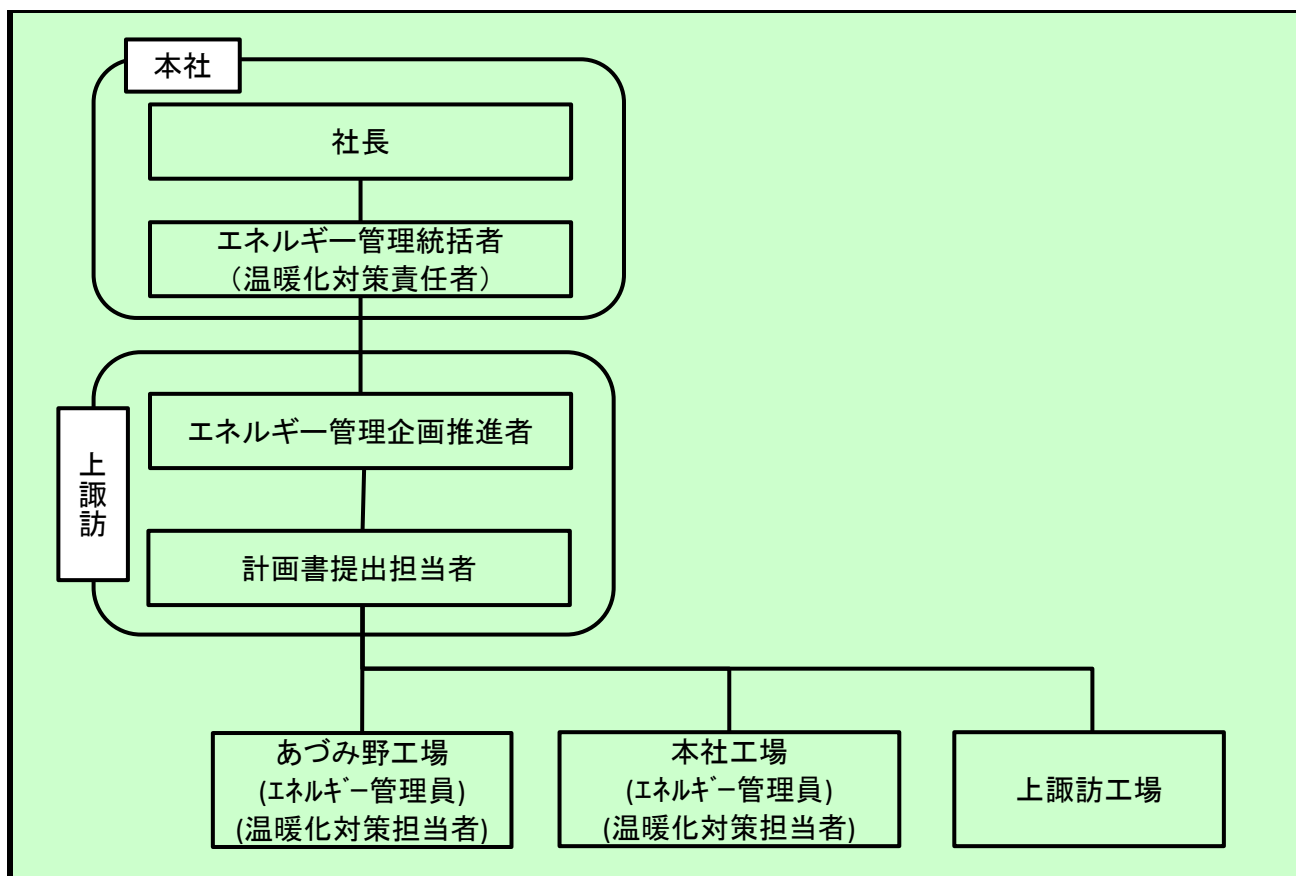
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.nittohkogaku.co.jp/company/iso.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

IS014001に基づく環境目標を定め、進捗管理を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

無し

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,634	t-CO ₂	売上高	117.27	単位	億円
2019年度	調整後排出量	8,634	t-CO ₂	基準原単位	73.62	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	8,375	t-CO ₂	目標原単位	71.41	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	1年間1%（3年間3%）の抑制を目標とする。						
第一年度	排出量	7,811	t-CO ₂	売上高	94.00	単位	億円
	削減率	9.53	%	原単位	83.10	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	7,811	t-CO ₂	原単位削減率	-12.88	%	
	削減率	9.53	%				
排出量等の増減理由	クリーンルーム化のために、各設備（エアコン等）の増加、24時間運転化等を行っています。 昨年度は新型コロナウイルスの影響で、売上が大幅に減少しています。						
第二年度	排出量	8,527	t-CO ₂	売上高	121.65	単位	億円
	削減率	1.23	%	原単位	70.09	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	8,527	t-CO ₂	原単位削減率	4.79	%	
	削減率	1.23	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの影響の売りの回復。 円安による売りの増加。 大型成形機の新規導入によるエネルギー使用量の増加。						
第三年度	排出量	7,717	t-CO ₂	売上高	116.72	単位	億円
	削減率	10.62	t-CO ₂	原単位	66.12	t-CO ₂ /	億円
2022年度	調整後排出量	7,717	t-CO ₂	原単位削減率	10.18	%	
	削減率	10.62	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> あづみ野工場：省エネ診断による省エネ対策の実施 あづみ野工場：成形ラインの見直しを行い、第一工場にある成形機等を他工場（第二～第四工場）に集約、不要品の売渡を行い、第一工場の成形機等を全て撤去 本社工場：チラーの能力が不足していたため、冷却能力（消費電力）が高いチラーに交換した 本社工場：上記チラーの交換により、コート機の実稼働が増えた 						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	85	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330202	エアコンの入れ替え	2020	69.68	2022	61.37
2	エネ起	380752	LED照明の導入	2020		2020～ 2022	11.15
3	エネ起	329999	チラーの入替			2020	81.94
4	エネ起	360705	コンプレッサー：空気漏れ箇所の修理			2022	16.4
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,341	1	3,565	2	6,914	2	6,255
1,500k1未満	2	4,293	2	4,246	1	1,613	1	1,462
合計	3	8,634	3	7,811	3	8,527	3	7,717

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	9	8	8	7
合計	9	8	8	7
自動車総数	26	21	21	20
次世代車導入割合	34.6	38.1	38.1	35

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特に無し
自転車の利用促進	特に無し
来客者の交通対策	特に無し
物流の合理化	独自の集配システムを構築し、社内配送頻度の最少化を図っている。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2017
	名称	ISO14001:2015	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	プラスチック廃棄物のリサイクル化による廃棄物の減量		2014

1.5 自由記載欄